

株主のみなさまへ

# ほっとらいん

第94期

事業概況

平成29年4月1日～平成30年3月31日まで



いつも、たゆみなく、  
電気をお届けするために  
(女性社員による配電設備の点検作業)

# 目次

|             |    |
|-------------|----|
| ごあいさつ ..... | 2  |
| 事業の概況 ..... | 3  |
| • 販売電力量の概要  |    |
| • 収支の概要     |    |
| 決算の概要 ..... | 5  |
| トピックス ..... | 7  |
| 当社新役員 ..... | 13 |



## ■配電設備の点検作業の様子

「安定供給」という使命を果たし、地域のみなさまの信頼に応えていくため、日々、電力供給設備の巡視・点検を行っております。



取締役会長 海輪 誠

取締役社長 原田 宏哉

## ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を  
たまわり、厚く御礼申しあげます。

ここに当社第94期事業概況(平成29年度通  
期)をご報告申しあげます。

当社の平成29年度決算(連結)は、収益面で卸  
電力取引所の積極的な活用や他社への卸売の増  
加などにより地帯間・他社販売電力料が増加し  
たことに加え、費用面で継続的な効率化の取り組  
みにより経費全般の削減に努めたものの、燃料価  
格の上昇による燃料費の増加などにより、経常利  
益は前年度を下回る884億円となりました。ま  
た、親会社株主に帰属する当期純利益は、東日本  
大震災後に設置しました緊急設置電源の廃止を  
決定したことなどにより472億円となりました。

平成29年度期末配当金につきましては、上記  
の決算の状況や財務体質の回復状況などを総合  
的に勘案し、1株につき20円(年間で40円)とさ  
せていただきました。

当社は、昨年1月、当社企業グループ自らが変  
革し、地域とともに、持続的に成長していくための  
道しるべとして、「東北電力グループ中期経営方針  
(2017～2020年度)」を策定し、現在進行形で  
様々な施策を展開しているところであります。

2年目にあたる今年度は、これまで以上にス  
ピード感を持って各施策に取り組み、確かな手応  
えを掴める年にしたいと考えております。

具体的には、販売面における競争力強化や、原

子力の再稼働など、当社事業の根幹に関わる大  
きな課題に対して、引き続き、全社一丸となって  
取り組んでまいります。

さらに、ガス事業や海外事業の取り組みを加速  
していくことに加えて、IoT・AIなどの新たな情  
報技術を活用した新規事業やサービスの創出・  
展開など、将来のさらなる成長に向けた布石も、  
着実に打ってまいります。

また、激変する事業環境に的確に対応するた  
め、本年4月にカンパニー制の導入と役付執行役  
員の新設を行うとともに、6月27日に開催しまし  
た第94回定時株主総会の決議をもって監査等  
委員会設置会社へと移行いたしました。今後、こ  
うした新たな体制のもと、2020年に予定されて  
いる法的分離なども見据え、より効率的・自律的  
な事業運営を目指してまいります。

当社といたしましては、事業環境の変化をチャ  
ンスと前向きにとらえ、企業グループが一体と  
なって変革を加速していくことで、引き続き、お客  
さまや地域のみなさまのご期待にしっかりとお応  
えしてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層の  
ご理解とご協力をたまわりますようお願い申し  
あげます。

平成30年6月